

環境省 平成21年度カーボン・オフセット モデル事業計画設計調査

事業報告会
2010年3月25日

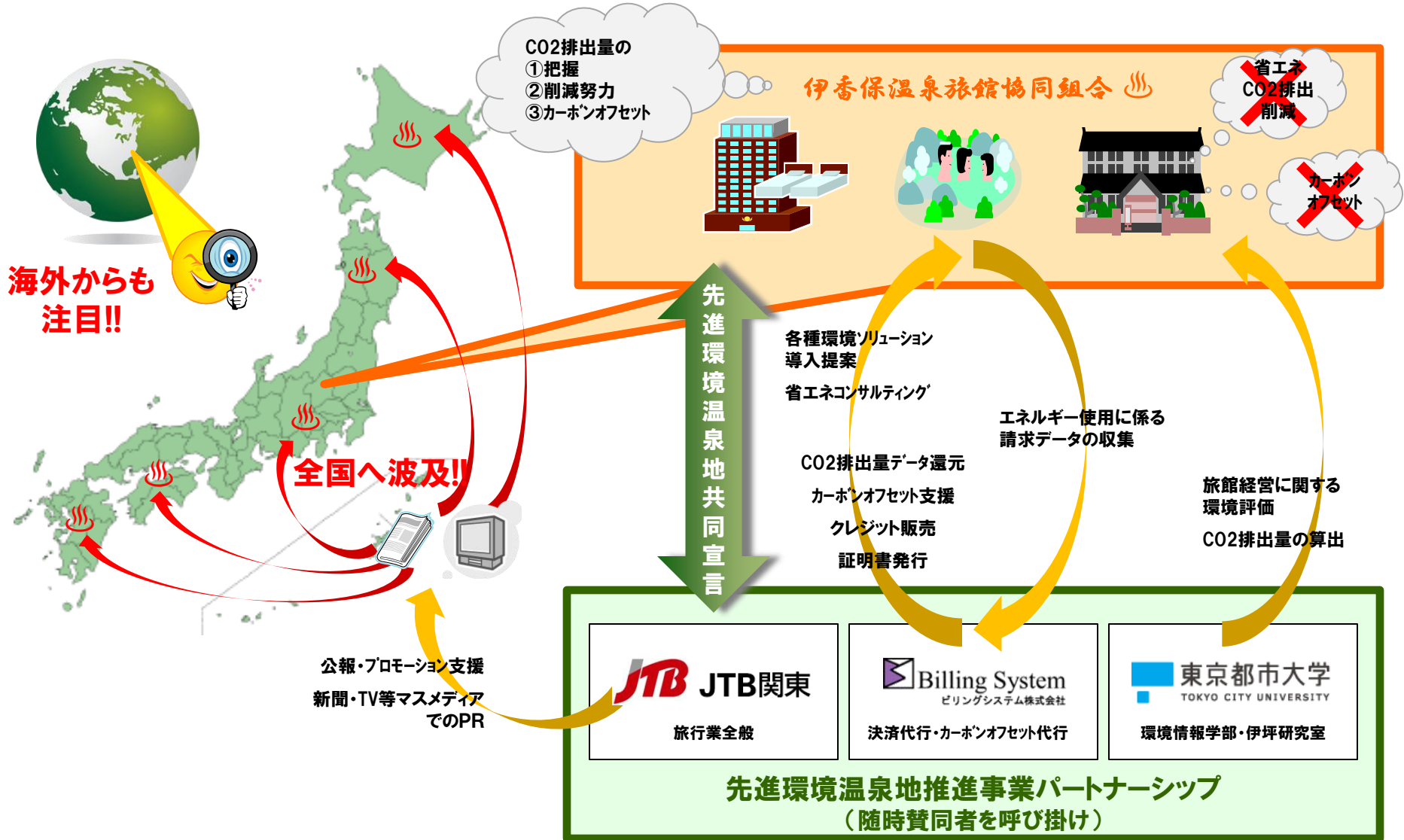
 **JTB** 関東

 **Billing System**
ビルングシステム株式会社

“先進環境温泉地” 推進支援プロジェクト

(1) 先進環境温泉地推進支援プロジェクト

～温泉地全体のCO2排出量の把握から、削減努力、カーボンオフセットまでを一貫してサポート
伊香保温泉をモデル地域とし、取組内容を広く対外的にPRしていくことにより全国への波及を目指す～



(2) 平成21年度カーボン・オフセットモデル事業概要

群馬県伊香保温泉の旅館・ホテル等宿泊施設における 電力使用に係るCO2排出量をCERでオフセット

2009年12月の1ヶ月間における宿泊施設の電力使用に係るCO2排出量のうち、当該期間中に、組合に加盟した宿泊施設に宿泊した宿泊客10,000組(室)を対象に、1室あたり5kg分の排出量をカーボン・オフセット。

商品使用・サービス利用オフセット



伊香保温泉旅館協同組合
加盟宿泊施設への宿泊者
(オフセット主体)

CERにてカーボン・オフセット
(2010年2月無効化実施)



ジーコンシャス株式会社
(あんしんプロバイダー)

(3) 排出量の認識

1. 対象活動

旅館・ホテル等宿泊施設における、電力使用に係るCO2排出量

2. 対象期間

平成21年12月1日～31日

3. 対象者

伊香保温泉旅館協同組合 加盟宿泊施設

4. 算定式

原単位法を利用

電力使用量原単位 = 0.418kg/kWh(東京電力の炭素クレジット反映前実績値)

東京電力環境報告書 <http://www.tepco.co.jp/csr/report/download/2009/017-j.pdf>

5. 活動量・排出係数とその根拠等

活動量は、各宿泊施設から収集する電力使用に係る被請求データから得られる情報を使用。

・伊香保温泉旅館協同組合宿泊施設52軒の1ヶ月分のCO2排出量推計値 = 883t(※)

※某旅館の1ヶ月分データを基に客室数案分で全体量試算。

なお、試算にあたっては季節要因を考慮していない。

・昨年12月の伊香保温泉全体の宿泊者数 111,742人/泊

・1室当たりの平均宿泊者数 2.5人(概算)

以上から、本件対象期間である平成21年12月1日～31日における稼働客室数見込みを、

44,697室と仮定。

・1室あたりCO2排出量 = 約20kg(883t ÷ 44,697室) と試算した。

(4) 削減努力の実施

1. 組合員間の情報共有

旅館組合の定例会合や、組合事務局からの情報発信などを通じて、各旅館ごとの省エネ取組等の好事例の情報を組合員間で共有することにより、自助努力によるCO2排出量の削減を推進。

2. 宿泊客参加型の省エネ推進

本年12月にドアノブカードを使用した宿泊客参加型の「マメオフキャンペーン」を実施。



3. 省エネ機器の導入

エネルギーコストの削減効果で導入費が賄える範囲程度での省エネ機器等の導入により、CO2排出量の削減推進。

本年1月19日には組合員向けに「省エネ勉強会」を実施。LED照明や節水器具など各種省エネ製品等の説明が行われた。



イーエムシー株式会社 説明資料から抜粋

(5) オフセットに用いるクレジット調達

Billingシステム(株)が保有する以下の国連認証済クレジット(CER)を使用してカーボン・オフセットを実施。

【プロジェクト名称】

ブラジル水力発電プロジェクト(Braco Norte III Small Hydro Plant) CDM参照番号0667



<http://cdm.unfccc.int/Projects/DB/SGS-UKL1158861297.48>

【プロジェクト概要】

本プロジェクトは、アジア向け農業ビジネスが急速に成長しているマツグロツソ州で、総発電量14.16MWの貯水池を有する小規模流込式水力発電事業を実施している。電力の需要が急増しているこの地方に再生可能な水力発電事業を実施したことで、温室効果ガスを排出しない電力が供給されるようになり、年間40,026tの二酸化炭素排出量削減が見込まれる。

本プロジェクトでは、火力発電により生み出された電力を利用し、発電所からの距離が遠い為、送電時の電力ロスが大きく生じていたこの地方に、再生可能なエネルギーを生み出す水力発電所を設置したことで、化石燃料の使用量が削減され、2010年までに合計280,179tCO₂eの排出量削減が見込まれている。

(6) 排出量の埋め合わせ

1. 対象活動とオフセットの関係

対象期間中、組合に加盟する宿泊施設に宿泊した宿泊客のうち、10,000組(室)を対象に、1室あたり5kg分(1室あたりCo2排出量推計値の25%)の排出量をカーボン・オフセットした。

2. オフセットに用いるクレジット量

$$50t = 10,000\text{室} \times 5\text{kg}$$

3. クレジットの調達

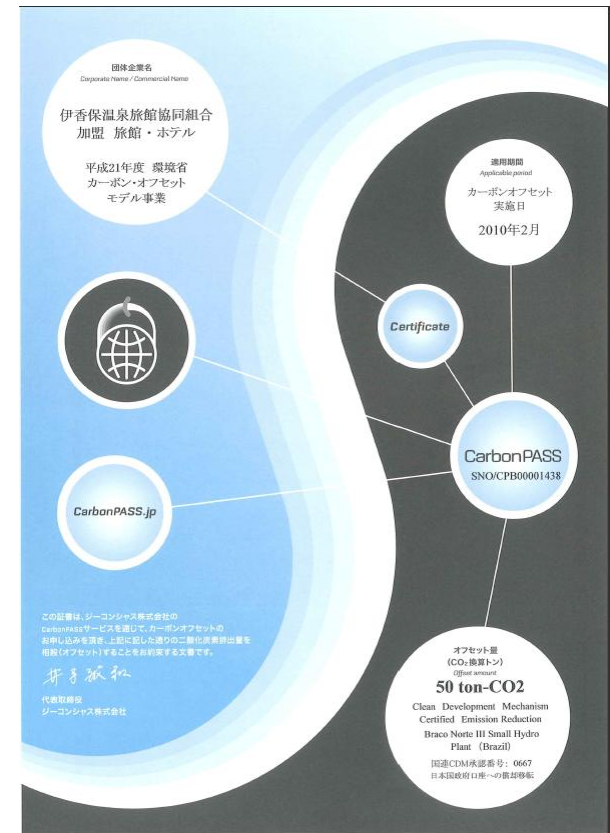
ビルングシステム(株)にて、(5)に記載したCERを調達済み。

4. クレジットの無効化の方法

ビルングシステム(株)のパートナー企業であるジーコンシャス(株)(あんしんプロバイダー)を通じて、日本政府償却口座への移転を行った。

5. 無効化実施日

平成22年2月23日



(7) カーボン・オフセット第三者認証ラベル取得

カーボン・オフセットの取り組みの信頼性を高めるために第三者認証を取得



カーボン・オフセットの取り組みの信頼性を高めるために第三者認証を取得しました。

(認証番号: 4CJ-0900020)

カーボン・オフセットとは日常生活で排出する自身の温室効果ガス排出量を認識(見える化)し、どうしても削減できない量の全部又は一部を他の場所での排出削減・吸収量でオフセット(埋め合わせ)することをいいます。

伊香保温泉旅館協同組合では、2009年12月10日より、組合に加盟する旅館・ホテルにご宿泊のお客様先着10,000室を対象に、マメオフにご協力頂けたお客様に、1室あたり5kg分の排出量を、京都議定書で定められたクリーン開発メカニズムにより生成されたクレジット(CER)によりオフセットします。この取組は、環境省基準に基づく第三者認証により審査され、認証マークを取得しています。詳しくは気候変動対策認証センターホームページをご覧ください。(<http://www.4ci.org>)

GREENSHOE

泊まって地球温暖化防止に協力!

伊香保温泉は環境省の平成21年度カーボンオフセットモデル事業に採択されました。

温室効果ガス削減に貢献
1kgの国連認証排出権を国に寄付

できたアクションにチェックしてください

- ムダな電気をコマメに消した。
- 水・お湯をコマメにとめた。
- マイ箸・マイ歯ブラシを持参した。

チェックアウトの際、フロントに提出ください。
マメオフ中は裏面をドアにさげてください。

CO₂ 認証 CARBON OFFSET

カーボン・オフセットとは、日常生活で排出するCO₂等の温室効果ガスを、削減努力をしたうえで、残りの排出量や削減余力の一部を他の場所での排出削減や吸収量で埋め合わせることで削減できない量の全部又は一部を他の場所での排出削減・吸収量でオフセット(埋め合わせ)することをいいます。伊香保温泉旅館協同組合では、2009年12月10日より、組合に加盟する旅館・ホテルにご宿泊のお客様先着10,000室を対象に、マメオフにご協力頂けたお客様に、1室あたり5kg分の排出量をオフセットします。この取組は、環境省基準に基づく第三者認証により審査され、認証マークを取得しています。詳しくは気候変動対策認証センターホームページをご覧ください。URL: www.4ci.org

環境省 伊香保温泉旅館協同組合

GREENSHOE

泊まって地球温暖化防止に協力!

マメオフ中

電気をコマメに消しています。

CO₂ 認証 CARBON OFFSET

環境省 伊香保温泉旅館協同組合

(8) 情報提供

伊香保温泉 “マメオブドアノブ” キャンペーン 平成21年12月10日～

泊まって地球温暖化防止に協力！
マメオブドアノブ キャンペーン
先着10,000室 1部屋に1枚配布中。

環境省平成21年度カーボンオフセット事業
先進環境温泉地推進支援事業
伊香保温泉旅館協同組合が採択されました。

※カーボンオフセットとは、温室効果ガス削減が困難な事業者が、削減が容易な事業者の削減活動に協力し、削減が容易な事業者の削減活動による削減分を、削減が困難な事業者が削減活動に活用することです。カーボンオフセットは削減活動を促進します。

3つのアクションにご協力いただく、
日本が京都議定書で約束したCO2の削減目標に貢献できます！

- 1 滞在中にできたCO2オフセット
- 2 マメオブドアノブを外にかけてPR
- 3 オフセットカードをフロントに提出

キャンペーン終了後

- 一室5kgの国産認証排出権を国に寄付
- 10,000室で50トンのCO2オフセット効果
- 京都議定書日本のCO2削減目標に貢献

環境省 伊香保温泉旅館協同組合

泊まって地球温暖化防止に協力！

マメオブ中

電気をコマメに消しています。

環境省 伊香保温泉旅館協同組合



『エコプロダクツ2009』 JTBブースでのPR 平成21年12月10日～12日

地球にやさしい旅で行きたい。

GREENSHOES
GREEN SHOES

先進環境温泉地 推進支援事業

平成21年度環境省「カーボンオフセットモデル事業」採択。
環境を切り口に、宿泊施設の経費削減とイメージアップをサポート。

～STEP1～ 宿泊施設のCO2排出量算出
→現状把握

～STEP2～ 宿泊施設のCO2排出量削減目標設定
→復元経費

～STEP3～ 宿泊施設のCO2排出量削減努力
→省エネ・経費削減

～宿泊施設のCO2排出量算出対象～

- 宿泊施設に設置できる電力
- 水・ガス・暖房費
- 温泉・スパ・アクティビティ等

県土環境 電気施設調査センター
協力 ビジネスシステム株式会社、東京都立大学環境情報学研究所

2009年 第1号案件
伊香保温泉旅館協同組合
52宿泊施設

2010年以降
全国展開
温泉地のブランディング

伊香保温泉協同組合

Billing System
東京都市大学
JTB関東

地球にやさしい旅で行きたい。

GREENSHOES
GREEN SHOES

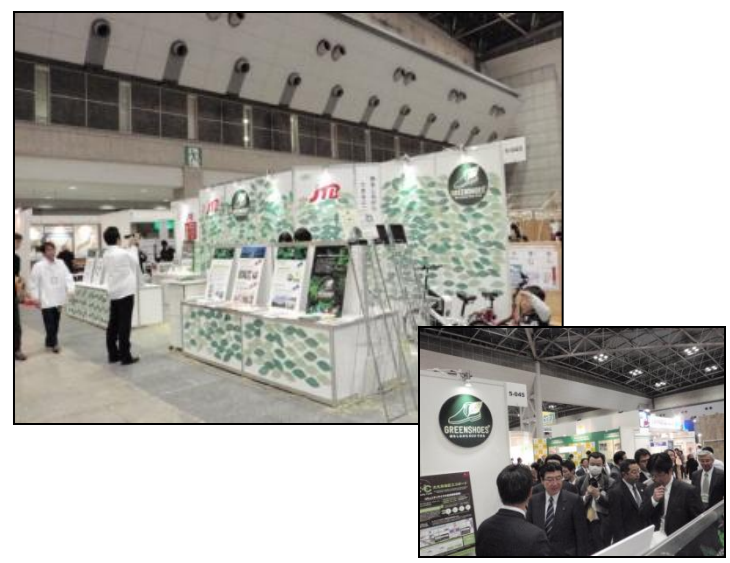
群馬県 伊香保温泉 環境への取組み

伊香保温泉は「先進環境温泉地」を目標に掲げ、「お客様と考えるエコ」「宿泊施設のエコ」にチャレンジします。

～お客様と考えるエコ～
【マメオブドアノブ】
2009年12月10日より伊香保温泉にご宿泊のお客様先着10,000室分にマメオブドアノブカードをご用意いたします。(マメオブ中とは異なる「電気や水道を節約すること」マメオブ中のお客様はマメオブドアノブの外側にマメオブドアノブカードを掲示して頂きます。1室につき5kgのCO2オフセットできる国産認証排出権がつかまります。

～宿泊施設のエコ～
【CO2排出量の算出と削減】
宿泊施設の消費エネルギーを基にCO2排出量を算出。一年間のCO2排出量を把握し、削減目標を設定。省エネ努力や省エネ機器の導入、カーボンオフセット等で目標達成を目指します。

JTB協定旅館ホテル連盟 群馬支部 伊香保地区 JTB関東



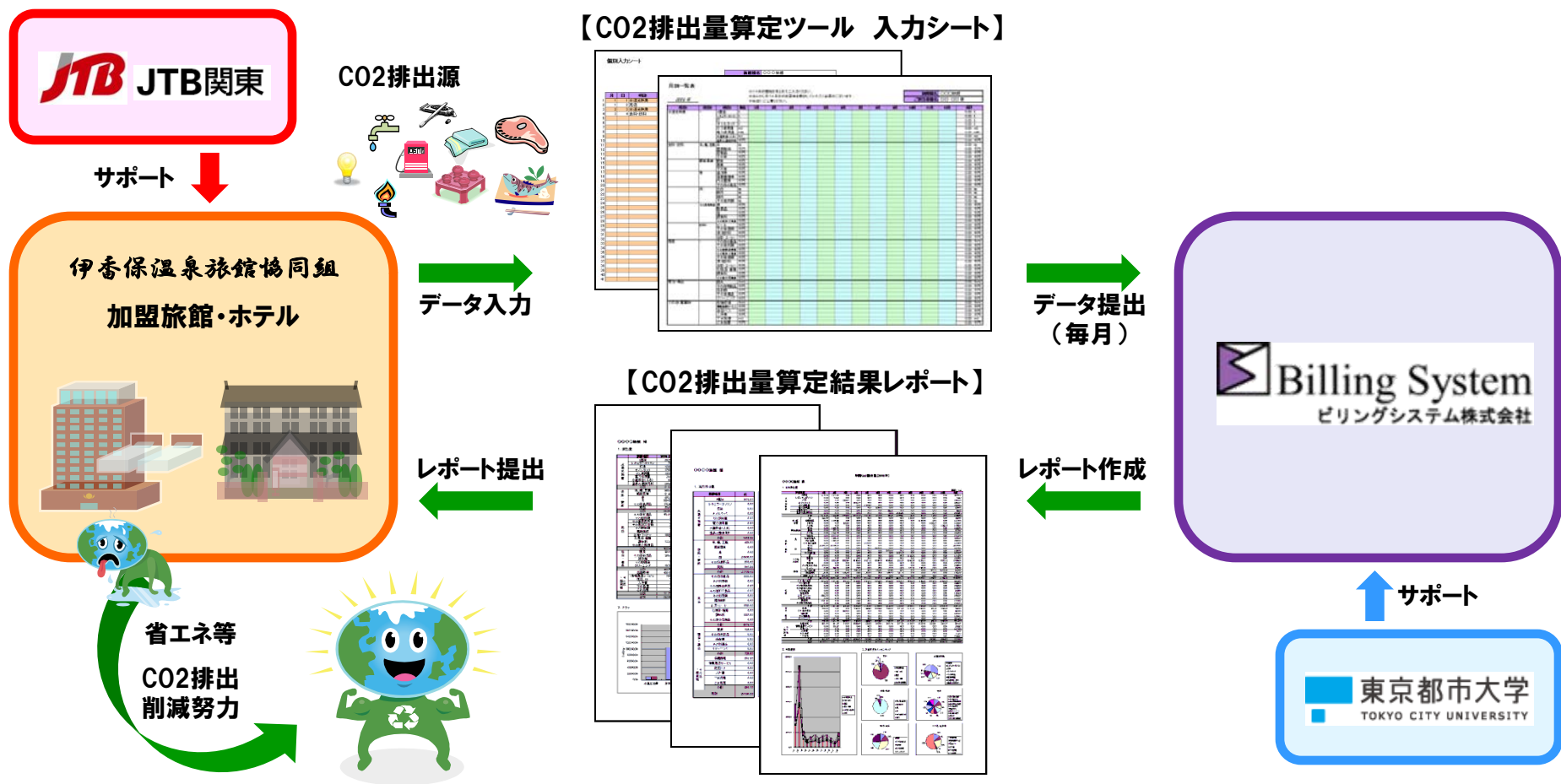
(9) メディア掲載等

- 2009年6月2日 読賣新聞 「伊香保温泉が温暖化対策」
- 2009年6月2日 上毛新聞 「伊香保温泉環境売りに」
- 2009年11月28日 文化放送(ラジオ) 「高木美保 close to you」にて紹介
- 2009年12月8日 JTBニュースリリース 「日本初 ドアノブでCO2オフセットPR」
- 2009年12月9日 日経産業新聞 「宿泊客の省エネ活動排出枠創出し政府移転」
- 2009年12月10日 朝日新聞 「伊香保のお客様、エコチェックを」
- 2009年12月10日 上毛新聞 「旅先でもエコを」
- 2009年12月11日 読賣新聞 「伊香保 温泉地全体でCO2削減」
- 2009年12月11日 観光経済新聞 「温暖化防止 宿泊客に呼びかけ」
- 2009年12月11日 旬刊旅行新聞 「ドアノブでCO2オフセットPR」
- 2010年1月5日 NHK(TV) 「NHKニュース」にて紹介
- 2010年1月11日 旬刊旅行新聞 「CO2削減で節約を 宿泊客に協力を依頼」
- 2010年1月20日 上毛新聞 「“省エネ温泉”へ勉強会」
- 2010年1月23日 産経新聞 「“環境の伊香保”温泉街一丸」

(10) プロジェクトの継続的取組みに向けて

モデル事業を通じて組合加盟旅館より提供を受けた被請求データをもとに、CO2排出源52項目を抽出し、東京都市大学の協力のもと各項目に原単位を割当て、宿泊施設専用のオリジナル「CO2算定ツール」を作成。組合加盟の52宿泊施設にデータ入力シートを配布。

今後はこのCO2排出量算定ツールを活用し、各宿泊施設より定期的なデータ提供を受け、CO2排出量を継続的に算出(把握)し、(4)のCO2排出削減に向けた取組み効果を検証していく。



“先進環境温泉地” を目指して…

伊香保温泉旅館協同組合 

 JTB 関東

 Billing System
ビルディングシステム株式会社